THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名 古 屋 み な と

2020～2021

ロータリーは機会の扉を開く

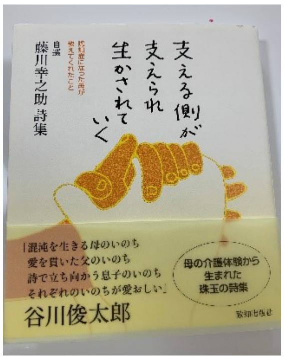
承　認　1966 年　5 月 12 日 例会日 金曜日 12：30
例会場　名古屋マリオットアソシアホテル
事務局　TEL 052-221-7020　FAX 052-221-7023
E-Mail office@portnagoya-rc.com
URL http//www.portnagoya-rc.com
会　長　髙田　和裕　　幹　事　村田　誠一
広報･雑誌・会報委員長　久留宮　秀郎

ROTARY OPENS　OPPORTUNITIES.　ロータリーは機会の扉を開く　R.I. 会長 ホルガー・クナーク

臨時増刊号 8 号
2021 年(令和 3 年)5 月 28 日(金)

会長挨拶

本日は、菅君の紹介で名古屋掖済会病院　副医院長兼外科部長　加藤祐一郎先生に「ロボット支援手術について」という題目で卓話頂く予定でした。とても、興味あるお話でしたが、本日も、コロナのため休会です。私の仕事、生命保険コンサルタントでは、このようなタイトルのお話しは、よく聞きに行きます。「手術代は、こんだけかかるそうですよ。今は、３日か４日で退院ですよ。時流にあった医療保険にはいりましょう。」と、お客様にお話する根拠づけの勉強と、とらえます。どんどん、発達する医療技術。その中の一つ、いや　大きく貢献している「ロボット支援技術」お医者様でもない私が偉そうに言ってます。間違っていたらごめんなさい。
私の母は、平成１２年１０月１０日午後８：３０にスキルス性胃がんでなくなりました。夏に墓参りに行き、その帰りに鰻をたべました。珍しく、母からのリクエストでした。前から、かかりつけ診療所で胃のお薬を、もらっていたのを後から聞きました。鰻を食べた翌日、体調がすぐれないので違う病院へ行きました。
「余命１ケ月です」・・「どうします」
私は、こう答えました。「母は、痛いのが嫌いなので、痛くないようにお願いします。」その日から２ケ月母は生を受けました。今の私なら、どう答えていたのだろう。時々、思います。
最後に一冊の本を紹介させてください。連休中に見つけた本です。
認知症の母を残し、先立つ父。その父が息子に遺言で母の介護を頼む。
その息子の詩集より。



藤川幸之助詩集　致死出版社

**「支える側が支えられ
　生かされていく」より**

**「道」
何度も転んだ
何度も立ちあがった
そのたびごとに地団駄踏んで
踏み固めてきた私の道は
あの山を越え**

**私はまだ見たこともない私に出会い
あの海に行き着き　人の悲しみの深さを知った**

**顔に当たる風の強さで感じるのだ
地のにじむ膝の痛みで感じるのだ
立ちあがり歩み出す私の一歩が
転ぶごとに力強く大きくなっていることを
あの悲しみから踏み出したその一歩が
この喜びへつながっていることを**

**私をつまずかせた石ころの中に
転んだ私の心の中に
私の明るい未来は潜んでいる
何度も何度も立ち上がり
大粒の汗をしみ込ませて
道が私の道になっていく**

幹事報告

村田　誠一君

皆さんこんにちは、緊急事態宣言が延長され自粛生活を送られていると思いますが如何お過ごしでしょうか。早い方はコロナワクチンを打たれているかと思います。ほとんどの会員が接種を終え、安心して例会を開催できる日が待ち遠しいです。さて、６月の例会ですが事務局よりお知らせしています通り緊急事態宣言が延長されましたので６月４日・１１日の例会を休会と致しました。緊急事態宣言は 6 月 20 日までの期限ではありますが、今年度はこのまま終了となる予定です。

岡部ガバナーより支援金のお願いがありました。現在インドでは新型コロナウイルス感染患者が爆発的に急増しており、医療提供体制が追いつかない状況となっています。この窮状に手を差し伸べるべく、ホルガー・クナーク 国際ロータリー会長ならびに K.R.ラビンドラン ロータリー財団管理委員長から世界中のロータリアンに支援協力のお願いが寄せられています。名古屋みなと RC は臨時の理事会を開催し会員１人当たり 2000 円を寄付する事と致しました。例会も開催出来ない状況ですので会員から徴収せず国際奉仕の委員会費より寄付する事を決定致しました。

私の趣味について

小野田　博明君

先日、高田会長よりウィークリーの記事を書いてと依頼を受けました。RC 活動以外でも固くないものでも良いとのことでしたので、私の趣味について投稿させていただきます。
私は幼いころから好奇心が旺盛で、色々なことに興味関心をもち、趣味にしてしまいます（悪い癖でもあるのですが）。最近嵌っているのは、手作りキャンピングカーです。
子供のころ、キャンピングカーで生活する主人公の米国ドラマを見て、「僕もキャンピングカーが欲しいな～」と思いました。青年になってモーターショーに出展されているものを見て、ますますその欲求は高まったのですが、当時出展されていたものは車両価格が 1000 万円ほど。若かった私にはとても手の出せるものではなく、諦めとともにその気持ちは失せてしまいました。
それが、30 年ほど経った 3 年前、YouTube で、手作りのキャンピングシェルを軽トラックに乗せ、全国を旅している方の動画を目にしました。もともとモノづくりが好きだった私は、「これなら作れるかも！」と。その思いから 2 年前、休日を利用し、3 か月ほどで写真の軽トラシェルを完成させました。
一人息子とこれに乗って旅することを考えて作ったのですが、今年高校生になった彼はもう父親と旅行することに関心がなくなり、こちらも儚い夢となってしまいました。妻も関心が無く、今はもっぱら一人で旅をしています。
昨年は広島まで片道 10 時間をかけて旅してきました。その旅で積載重量からくる燃費の悪さと、馬力の無さに気づき、現在問題解決に向けた第 2 号機の制作を考えています。完成後は日本外周 1 周にチャレンジするのが今の目標です。
また、震災や、コロナ下で必要と考える方や、レジャーとしてのニーズも高まって来ているようで、試作をいくつか制作したのちは会社として販売も手掛けてみたいと考えています（何時になるかわかりませんが）。
　お忙しい中、ここまでつまらない話にお付き合いくださり、感謝しております。

豆知識８「ロータリーの五大奉仕」

職業奉仕委員会（委員 小島清路 記）

1927 年に四大奉仕が採用され、その後、新世代奉仕の重要性に鑑みて、2010 年に新世代奉仕が追加されて、現在の五大奉仕となりました。このロータリーの五大奉仕部門は、標準ロ－タリークラブ定款第６条に、「ロータリーの五大奉仕部門は、ロータリークラブの活動の哲学的および実際的な規準である。」とされ、以下の如く５項目が列挙されています。この第２項目に「職業奉仕」の規定があります。そして、これらの五大奉仕部門が一体となって、各クラブのロータリー活動を支えています。

『**1．クラブ奉仕**

本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。

2．職業奉仕

事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。

3．社会奉仕

クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。

4．国際奉仕

書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

5．新世代奉仕

指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。』

この新世代のための国際ロータリー常設プログラムには、(a)インターアクト、(b)ローターアクト、(c)ロータリー青少年交換及び(d)ロータリー指導者養成プログラム（LYLA）を示す青少年プログラムがあります。

上記「**職業奉仕**」欄において、会員はロータリーの理念に従って自分自身を律し、倫理感をもって事業を行うことが推奨されています。

次回は、「ロータリーの行動規範」について説明します。

月	日	今後の例会予定
6	4	休会
	11	休会
	18	休会
	25	休会